

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 松戸市こども発達センター 保育部門

公表日 R8年 3月 27日

利用児童数79

回収数54 (68.4%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	49	3	0	2	・保育室の他に園庭やホールなど活動できる場所があるので確保できていると思います。 ・園庭がありありがたいです、いつもありがとうございます。 ・園庭とホールが広くて三輪車などで遊べて喜んでます。 ・とても広く開放的で良いです。 ・園庭にプールがあって夏に子供を遊ばせられて良い 園庭に虫(蜂含む)が多くて、蚊に刺されて帰ってくる事が多い。	・基準以上のスペースで、こどもの活動において、安全・安心な環境づくりを心がけています。 ・蚊や虫が多い時期は、環境整備として定期的な草刈り、水たまりの除去、虫よけ対策として、市販の虫よけスプレーを園で使用しています。もし刺されてしまった場合には、刺された箇所を冷やし、腫れや痒みがひどい場合は、看護師が薬を塗布する等の対応をしています。虫刺されアレルギーのあるお子さんは、事前にご相談をお願いします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	48	5	0	1	・適切であると思います。 ・少なく感じたことはなく、手厚いと思います。 ・給食の時など、人手が少ないなと思うことがあります。うちの子は促せば食べたり、スプーンにのせてあげると食べたりするのですが、他の子に手がかかっている時などはどうしても放置になり、食べてこない日もあるのです。 ・手が回っていないように見えることもありました。	・基準以上の人員配置で、かつ必要に応じて、保育室から内線電話の要請により追加で補充体制をとることもあります。今後も、こどもの状況に応じた職員配置を意識して、こどもたちが安心して過ごせるようにしていきます。 ・給食では、アレルギー対応や個別の配慮が必要な児童への対応も増加しています。コロナ禍以降、職員が交代で給食を事務室で食べていましたが、来年度以降、こどもたちと一緒に食べる体制を見直すよう検討しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	49	4	0	1	・手厚いサポートが受けられている。	・可視化、聴覚への働きかけ（マークやタイマーなど）、こどもにわかりやすい情報伝達を心がけています。 ・構造化について検討し、通園で統一したものを使用できるよう準備しています。効果的な使い方についても職員に周知していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	48	5	0	1	・心地よく過ごせる環境になっていると思います。 ・いつも綺麗で、おもちゃも消毒していただいているので安心です。 ・覚えやすい、使いやすいと思う。 ・同部屋の子の泣き声、隣の部屋の泣き声から回避するのが難しい印象がありました。	・施設の老朽化については、労働安全衛生委員会においても点検を行いながら、緊急性を判断し、できることから施行しています。 ・さまざまな特性を持つお子さんが一緒に過ごす中で、時に泣き声や大きな声が発生します。これらが他のお子さんの安心・集中を妨げないように、パーティションの設置、個別スペースの活用、速やかに対応できるよう職員間での情報共有を徹底し、活動の時間帯や内容を調整し、できるだけ音の影響が少なくなるよう配慮していきたいと考えています。
適切な 支援	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	52	1	0	1	・支援が受けられていると思います。	・日々の療育の中で、こどもの特性に応じた対応について、専門職（医師、看護師、栄養士、PT、OT、ST、ORT、心理士）と相談できる体制があり、今後も連携体制を強化していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	48	2	0	4	・公表しているプログラムがあるのを知らなかった。	・職員はガイドラインに沿って支援計画を立てています。特に本人への支援については、ご家族と相談しながら主に「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5つの領域において様々なアプローチを行います。ガイドラインについては、こども発達センターのホームページにPDFで掲載しておりますのでご覧ください。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	53	0	0	1	・とてもよく理解して作成されていると思います。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	52	1	0	1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	52	1	0	1	・丁寧に支援していただき成長を感じています。 ・個人に合わせた、という部分では難しいという印象がありました。	・職員の勉強会等を実施しながら、こどもと保護者のニーズを反映し、こども一人一人に合わせた支援を研鑽していきます。

保 の 提 供	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	50	2	0	2	・ぶどう組も個別保育、水療育、音楽療法等を入れていただけることはできないか。	・併行通園クラスでは、保育所等との連携を図りながら、限られた時間の中で集団活動を中心とした支援を行っております。併行通園クラスは併行して通っている幼稚園、保育園を母体として考えています。通園で大人の手が多い中、少人数のクラスで経験することで、母体日でも自信を持って活動に向かえるよう支援したいと考えています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	40	6	2	6	・保育所交流があるので他のお子さんとの交流ができています。 ・保育所と通園を併用して利用している為。 ・色々な園のお友達と過ごせて子供も喜んでいきます。 ・行われているかわからない。	・昨年度より再開した保育所等交流については、松飛台保育所、牧の原保育所、今年度からは八柱保育所も加わり、全15回の予定でしたが、感染症の発生等により中止が多く8回の実施となりました。次年度も引き続き交流していきます。 ・健康福祉会館の取り組みとして、月に1回開催される「うたのおもちゃばこ」や園外保育等で地域の方達と触れ合う機会を今後も設けていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	51	1	0	2	・やらないこと、教えないこと、がわかるとより家庭での関わり方が明確になると思います。	・こどもの特性が違いため、日々の支援の中で、様々な課題を柔軟に組み合わせて活動しています。 ・今後も、個別支援計画の説明や面談の際に、当事業所で重点的に行う支援内容と対応が難しい内容についても丁寧にお伝えし、ご家庭との連携をより深めてまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	52	1	0	1	・丁寧に説明していただきました。	・アセスメントを基に、ご家族と共に作成するように心がけています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	50	1	1	2	・研修会などもあったので行われていると思います。 ・去年までは情報共有されていたが、お話し会などないのかもしれないがそういえばないように感じる。ペアレントプログラムは募集されていたのは知っているが、共有はない。行けない人にも共有して欲しい。	・今年度も、保護者を対象としたセルフケア研修会が行われました。 ・今年度、千葉県発達障害者センターの講師を招き、9月から11月にかけて、全6回13名の保護者の参加でペアレントプログラムを開催しました。「こどもも自分もほめる」というテーマで次年度も開催予定です。今後、参加できなかった保護者の皆さまにも内容をお伝えできるよう、情報共有の方法を検討・実施してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	51	1	0	2	・園へ行った時や電話などで子どもの様子を聞いたりこちらから伝える事ができています。 ・子供のことをマイナスな目線じゃなくいつもプラスな方向で話してくれてよく見てくれて先生には感謝でしかない。 ・よく理解していただいていると思います。	・面談の回数は年2回となっていますが、ご要望に応じて面談、電話での相談の機会を作っておりますので、職員にお声かけいただければと思います。 ・担任だけでなく、責任者、看護師、栄養士等も内容に応じてご相談ください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	53	0	0	1	・困っている事や気になる事など相談したり助言してもらう事もあるので支援が行われていると思います。	
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	52	0	0	2	・適切な対応の提案がなく、相談した意味がなく話をただきいてもらっただけしかなく、去年の様な安心感はありません。 ・いつも親身になって話を聞いてくださるのでありがたいです。 ・一緒に成長を喜んでくれて嬉しく思う。	・ご相談に対し十分な対応ができず、不安なお気持ちにさせてしまったことをお詫びします。今後は具体的な提案と安心感のある対応を心がけてまいります。	

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	44	1	0	9	・今年は園庭開放やキラキラ会のイベントが多く嬉しいです。	・昨年度より、キラキラ会とスマイル会の父母会が合同となりました。引き続き、父母会の活動の支援や情報共有を行っています。 ・各クラス懇談会（年2回）を開催し、保護者の交流の機会を設けています。 ・今年度から園庭開放を4回開催し、内2回は雨天のため通園のホールを開放しました。また、キラキラ会のイベントでホールを貸し出しています。健康福祉会館の取り組みとして、ふれあいフェスティバルや親子DE広場など、きょうだいに参加できるイベントや広場がございますので、多くのごきょうだいの参加をお待ちしております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	51	1	0	2	・説明がきちんとされているし相談にも対応して下さるので助かります	・松戸市の「福祉のしおり」等を参考にしながら、担任で解決できない相談や申し入れがある際には、施設長や責任者が相談窓口となっております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	51	0	0	1		・ICT（情報通信技術）の導入については、予算の問題もありますが、利便性を考え、実際に活用できるか導入を検討していきます。 ・今回の事業所評価は、初めてQRコードを読み取ってご回答いただく形式で実施いたしました。今後も、保護者の皆さまのご負担を軽減できるよう、ご記入いただく書類の内容については必要最低限となるよう見直しを進めてまいります。 ・皆さまの大切な個人情報は、これからも職員一同でしっかりと管理し、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	45	1	0	8		・今回の事業所評価は、初めてQRコードを読み取ってご回答いただく形式で実施いたしました。今後も、保護者の皆さまのご負担を軽減できるよう、ご記入いただく書類の内容については必要最低限となるよう見直しを進めてまいります。 ・皆さまの大切な個人情報は、これからも職員一同でしっかりと管理し、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47	1	0	6		・災害・感染症の業務継続計画及び園内外の安全計画に基づき、職員の訓練、研修を定期的に行い、マニュアルの見直し等も行っています。保護者の皆様にも、わかりやすい説明を心がけていきます。 ・地震、火災、風水害、不審者など様々な想定で年間計画を立て、月1回取り組んでいます。今後も「えんだより」「通園だより」にて訓練の様子をお伝えしていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	50	0	0	4		・災害・感染症の業務継続計画及び園内外の安全計画に基づき、職員の訓練、研修を定期的に行い、マニュアルの見直し等も行っています。保護者の皆様にも、わかりやすい説明を心がけていきます。 ・地震、火災、風水害、不審者など様々な想定で年間計画を立て、月1回取り組んでいます。今後も「えんだより」「通園だより」にて訓練の様子をお伝えしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	50	0	0	4	・抜きうちで、避難訓練するなんて、凄いです！ ・えんだよりや避難訓練の様子を見たことがあり安心しています。 ・一緒に避難訓練に参加したときは子供たちは楽しそうでしたが子供たちに合わせた動きでしっかり訓練して良かったです。	・災害・感染症の業務継続計画及び園内外の安全計画に基づき、職員の訓練、研修を定期的に行い、マニュアルの見直し等も行っています。保護者の皆様にも、わかりやすい説明を心がけていきます。 ・地震、火災、風水害、不審者など様々な想定で年間計画を立て、月1回取り組んでいます。今後も「えんだより」「通園だより」にて訓練の様子をお伝えしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	49	0	0	5		・事故等が発生した際には、速やかに保護者に連絡し、適切な対応を心がけていきます。事故後も、職員はヒヤリハットを作成、共有し、再発予防に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	50	0	0	4	・何かあった時にはすぐに連絡していただいているので安心しています。 ・蚊に刺されたり、引っ掻きキズが出来た程度でもかならず連絡下さいます。よく見てくださりありがたいです。 ・電話などで丁寧に説明していただいています。小さな傷にも気づいていただき、子供の事をよく見てくださっていると思います。 ・通園で怪我をしてしまったとき、熱を出してしまったとき、素早い処置と連絡をしてくださり助かりました。	・事故等が発生した際には、速やかに保護者に連絡し、適切な対応を心がけていきます。事故後も、職員はヒヤリハットを作成、共有し、再発予防に努めています。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	51	1	0	2	・親としては安心して預ける事ができています。 ・先生方がみなさん明るく優しいので子供も安心して通っています。 ・リラックスしている様子なので安心していると思う。	・通園バスに動物などのステッカーを貼ることで、こどもたちがより楽しく通園できるのではというご提案、たいへん参考になりました。今後、バスの安全性や管理面を考慮しながら、こどもたちが通園を楽しみにできるような工夫について

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	52	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、週に2回の登園となっておりますが 本人は週に5回、毎日登園したいといっています。 ・休みの日に、通園がなくて怒っていることがあります。いつも楽しみにしているみたいです。 ・通園が好きで毎日ご機嫌で登園しています。 ・お友だちの大きな声、奇声が苦手なこともあり、朝は嫌々行きますが、帰りは何事もなく帰ってきています。 ・体調不良の時以外は元気にバスに飛び乗ります。 ・通園バスに動物などのステッカーを貼ったりすると子供がもっと喜んでバスに乗ってくれるのかなと思います！ ・毎朝嬉しそうに準備をして、帰宅すると先生とお友達の名前を言っています。 ・課題が読めるようになり、曜日がわかるようになり、行きたい時とそうでない時を表現するようになりました。 	<p>検討してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温かいご意見をたくさんありがとうございました。楽しみに行く日もあれば、行き渋る日もあると思います。ご意見を真摯に受け止め、大切なお子さんをお預かりしている責任を全職員で再確認していきます。 また、ご家庭とお子さんの様子を共有しながら、安心・安全な支援をしていきたいと思っています。 保護者の皆様には、引き続き、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	52	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝しかありません。 ・とても満足しています。 ・最大限の支援をいただき、感謝しております。 	